

ニーズ調査および実績を踏まえた 量の見込みについて

1. 計画期間における年齢各歳別人口（素案 P30）

年齢	令和2年度 (2020年)	令和3年度 (2021年)	令和4年度 (2022年)	令和5年度 (2023年)	令和6年度 (2024年)
0歳	278	275	271	270	265
1歳	281	278	275	271	270
2歳	255	281	278	275	271
3歳	283	255	281	278	275
4歳	320	283	255	281	278
5歳	342	320	283	255	281
6歳	281	342	320	283	255
7歳	326	281	342	320	283
8歳	344	326	281	342	320
9歳	327	344	326	281	342
10歳	338	327	344	326	281
11歳	337	338	327	344	326

【参考】実績値

年齢	平成27年度 (2015年)	平成28年度 (2016年)	平成29年度 (2017年)	平成30年度 (2018年)	令和元年度 (2019年)
0歳	321	309	282	255	281
1歳	276	338	321	283	255
2歳	316	280	329	320	283
3歳	344	322	278	342	320
4歳	334	340	320	281	342
5歳	336	325	341	326	281
6歳	337	318	339	287	342
7歳	337	332	325	339	287
8歳	362	337	340	324	340
9歳	403	358	332	342	326
10歳	428	404	359	331	340
11歳	365	426	400	358	332

2. 計画の「量の見込み」設定の考え方

「子ども・子育て支援法に基づく基本指針」では、次の手順で量の見込みの設定を行うこととしています。

- (1) 教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の利用状況及び利用希望の把握

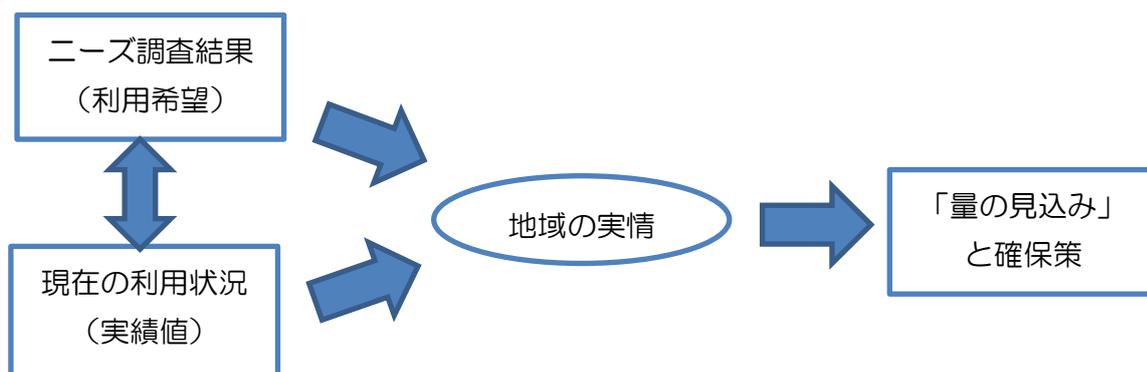
現在の利用状況及び利用希望の把握

市町村は、市町村子ども・子育て支援事業計画の作成に当たり、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の現在の利用状況を把握するとともに、保護者に対する調査等を行い、これらを踏まえて教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みを推計し、具体的な目標設定を行うこと。

- (2) 計画期間における数値目標の設定

数値目標の設定

市町村及び都道府県は、地域の子どもが必要な教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業を効果的、効率的に利用できるよう、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の現在の利用状況及び利用希望を把握し、地域の実情に応じて、子ども・子育て支援事業計画において、計画期間内における量の見込みを設定すること。



【参考】ニーズ調査結果による潜在家族類型

■潜在型家族類型

	全体		年齢別 (%)		
	件数	%	0歳	1・2歳	3歳以上
タイプA ひとり親	21	5.8%	0.0%	5.3%	9.7%
タイプB フルタイム×フルタイム	108	29.8%	40.0%	30.1%	19.4%
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	72	19.8%	10.5%	19.5%	21.9%
タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間~120時間の一部)	40	11.0%	13.7%	7.1%	13.5%
タイプD 専業主婦(夫)	121	33.3%	35.8%	38.1%	34.8%
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	1	0.3%	0.0%	0.0%	0.6%
タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間~120時間の一部)		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
タイプF 無業×無業		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	363	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

【前回ニーズ調査データ】

■潜在家族類型

	全体		年齢別 (%)		
	件数	%	0歳	1・2歳	3歳以上
タイプA ひとり親	40	6.6%	4.9%	6.1%	7.5%
タイプB フルタイム×フルタイム	143	23.6%	31.1%	22.3%	21.5%
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	70	11.6%	9.0%	12.8%	11.9%
タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間~120時間の一部)	113	18.7%	4.1%	16.9%	24.8%
タイプD 専業主婦(夫)	235	38.8%	48.4%	41.9%	34.0%
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	1	0.2%	0.0%	0.0%	0.3%
タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間~120時間の一部)	1	0.2%	0.8%	0.0%	0.0%
タイプF 無業×無業	2	0.3%	1.6%	0.0%	0.0%
全体	605	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2. 教育・保育の量の見込みの算出

(1) ニーズ調査における算出方法

量の見込みの算出は次の手順で行います。

$\begin{aligned} & \text{「推計児童数（人）」} \times \text{「潜在家庭類型（割合）」} = \text{「家族類型別児童数（人）」} \\ & \text{「家族類型別児童数（人）」} \times \text{「利用意向率（割合）」} = \text{「量の見込み（人）」} \end{aligned}$

利用意向（率）の算出方法は次のとおりです。

(ア) 1号認定（認定こども園及び幼稚園）

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率
タイプC'（フルタイム×パートタイム） タイプD（専業主婦（夫）） タイプE'（パートタイム×パートタイム） タイプF（無業×無業）	3～5歳	今後利用したい事業として下記のいずれかを選択した者の割合 ・幼稚園（通常の就園時間の利用）、認定こども園

(イ) 2号認定（幼児期の学校教育の利用希望が強いと想定されるもの）

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率
タイプA（ひとり親家庭） タイプB（フルタイム×フルタイム） タイプC（フルタイム×パートタイム） タイプE（パートタイム×パートタイム）	3～5歳	現在利用している事業として下記を選択した者の割合 ・幼稚園（通常の就園時間の利用）

(ウ) 2号認定（認定こども園及び保育所）

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率
タイプA（ひとり親家庭） タイプB（フルタイム×フルタイム） タイプC（フルタイム×パートタイム） タイプE（パートタイム×パートタイム）	3～5歳	今後利用したい事業として下記を選択した者から、(2) 2号認定（幼児期の学校教育の利用希望が強い）を引いた者の割合 ・幼稚園（通常の就園時間の利用） ・幼稚園の預かり保育 ・認可保育所 ・認定こども園 ・小規模な保育施設 ・家庭的保育（保育ママ） ・認可保育所 ・事業所内保育施設 ・その他の認可外保育施設 ・居宅訪問型保育

(工) 3号認定（認定こども園及び保育所+地域型保育）

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率
タイプA（ひとり親家庭） タイプB（フルタイム×フルタイム） タイプC（フルタイム×パートタイム） タイプE（パートタイム×パートタイム）	0～2歳	今後利用したい事業として下記のいずれかを選択した者の割合 ・認可保育所 ・認定こども園 ・小規模な保育施設 ・家庭的保育（保育ママ） ・認可保育所 ・事業所内保育施設 ・その他の認可外保育施設 ・居宅訪問型保育

(2) ニーズ調査結果（平日日中の教育・保育）と実績値

■0歳家庭（素案P32）

①<3号認定>（認定こども園及び保育所+地域型保育）

	R2	R3	R4	R5	R6	充足率
タイプA ひとり親	0	0	0	0	0	33.3%
タイプB フルタイム×フルタイム	76	76	76	76	76	
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	16	16	16	16	16	
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	0	0	0	0	0	
全体	93	93	93	93	93	

上記の児童数「全体」は、0歳児人口総数であり、他の家族類型の児童も含まれる。

<実績値>

【公立保育は各年5月1日現在、認可外保育は各年3月31日(R1は11月1日)現在】

		H27	H28	H29	H30	R1
0歳児	計	18	22	47	38	36
	公立保育	11	14	33	19	24
	認可外保育	7	8	14	19	12

【事務局の考え方】ワークシートによる算出結果と実績値に乖離があることから、前回同様実績を基に算出した量の見込みを計画に盛り込むこととしたい。

	H29	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
0歳児 利用児童数(A)	47	46	46	45	45	44
認可保育所	33	31	31	30	30	29
認可外保育施設	14	15	15	15	15	15
対象:0歳 (B)	282	278	275	271	270	265
利用率 (A/B)	0.1666667	0.166666667	0.166666667	0.166666667	0.166666667	0.166666667

- ・令和2年度以降の利用率は、過去5年の最高値（H29:16.67%）として算出しています。
- ・認可外保育施設の利用児童数見込みは過去3年（H29-31）の利用実績の平均値を計上しています。

■ 1・2歳家庭（素案 P33）

①<3号認定>（認定こども園及び保育所＋地域型保育）

	R2	R3	R4	R5	R6
タイプA ひとり親	11	12	12	12	11
タイプB フルタイム×フルタイム	109	114	113	111	110
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	70	73	72	71	70
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	0	0	0	0	0
全体	190	198	196	194	192

充足率
35.5%

<実績値>

【公立保育は各年5月1日現在、認可外保育は各年3月31日(R1は11月1日)現在】

		H27	H28	H29	H30	R1
1・2歳児	計	179	170	196	220	200
	公立保育	141	144	167	188	167
	認可外保育	38	26	29	32	33

【事務局の考え方】実績値等と照らし合わせた結果、ワークシートによる算出結果が妥当と考え、そのまま計画に盛り込むこととしたい。

■ 3歳～就学前家庭（素案 P31・P32）

・幼稚園利用

①<1号認定>（認定こども園及び幼稚園）

	R2	R3	R4	R5	R6
タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)	87	79	75	75	77
タイプD 専業主婦(夫)	211	191	183	181	186
タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)	0	0	0	0	0
タイプF 無業×無業	0	0	0	0	0
全体	297	270	258	256	263

充足率
31.5%

②<2号認定>（幼稚園）

	R2	R3	R4	R5	R6
タイプA ひとり親	26	24	23	23	23
タイプB フルタイム×フルタイム	60	55	52	52	53
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	44	40	38	38	39
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	6	6	5	5	5
全体	137	124	119	118	121

充足率
14.5%

	R2	R3	R4	R5	R6
幼稚園利用 計 (①+②)	434	394	377	374	384

<実績値>

・幼稚園利用（幼稚園＋認定こども園1号認定）

【各年5月1日現在】

		H27	H28	H29	H30	R1
3歳～就学前	計	543	543	495	488	469
	3歳	161	161	136	137	147
	4歳	191	190	180	170	151
	5歳	191	192	179	181	171

【事務局の考え方】実績値等と照らし合わせた結果、ワークシートによる算出結果が妥当と考え、そのまま計画に盛り込むこととしたい。

・保育所利用

③<2号認定>(認定こども園及び保育所)

	R2	R3	R4	R5	R6
タイプA ひとり親	54	49	47	46	47
タイプB フルタイム×フルタイム	74	67	64	64	65
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	185	168	161	160	164
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	0	0	0	0	0
全体	313	284	271	270	276

充足率
33.1%

<実績値>

・保育所利用(保育所+認定こども園2号認定+認可外保育施設)

【公立保育、認定こども園2号認定は各年5月1日現在、認可外保育は各年3月31日(R1は11月1日)現在】

		H27	H28	H29	H30	R1
3歳~就学前	計	276	268	304	306	287
	3歳	89	93	94	87	102
	4歳	87	94	104	104	81
	5歳	100	81	106	115	104

【事務局の考え方】実績値等と照らし合わせた結果、ワークシートによる算出結果が妥当と考え、そのまま計画に盛り込むこととしたい。

【参考】

・公立保育所定員数

(R1.5.1 現在)	0歳	1歳	2歳	3歳	4~5歳	計
定員数	35	93	102	86	224	540
利用者数	24	72	95	87	153	431

・教育・保育実績数

		H27	H28	H29	H30	R1
0歳児	公立保育	11	14	33	19	24
	認可外保育	7	8	14	19	12
1歳児	公立保育	70	64	79	86	72
	認可外保育	16	13	16	23	17
2歳児	公立保育	71	81	88	102	95
	認可外保育	22	13	13	9	16
3歳児	公立保育	79	86	78	64	87
	認可外保育	10	7	6	9	3
	幼稚園+認定こども園1号認定	161	161	136	137	147
	認定こども園2号認定	—	—	10	14	12
4歳児	公立保育	81	89	87	86	64
	認可外保育	6	5	3	5	2
	幼稚園+認定こども園1号	191	190	180	170	151
	認定こども園2号認定	—	—	14	13	15
5歳児	公立保育	98	80	91	87	89
	認可外保育	2	1	5	11	2
	幼稚園+認定こども園1号	191	192	179	181	171
	認定こども園2号認定	—	—	12	15	13

3. 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み

①時間外保育事業（素案 P39）

（1）算出方法

量の見込みの算出は次の手順で行います。

「推計児童数（人）」×「潜在家庭類型（割合）」＝「家族類型別児童数」
 「家族類型別児童数（人）」×「利用意向率（割合）」＝「量の見込み（人）」

利用意向（率）の算出方法は次のとおりです。

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率
タイプA（ひとり親家庭） タイプB（フルタイム×フルタイム） タイプC（フルタイム×パートタイム） タイプE（パートタイム×パートタイム）	0～5歳	今後利用したい事業として下記のいずれかを選択し、かつ利用終了希望時間が18時以降の者の割合 <ul style="list-style-type: none"> ・認可保育所 ・認定こども園 ・小規模な保育施設 ・家庭的保育（保育ママ） ・認可保育所 ・事業所内保育施設 ・その他の認可外保育施設 ・居宅訪問型保育

（2）ニーズ調査結果と実績値

	R2	R3	R4	R5	R6	
タイプA ひとり親	10	9	9	9	9	
タイプB フルタイム×フルタイム	153	147	143	142	143	
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	42	41	39	39	39	
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	0	0	0	0	0	
全体	205	197	192	190	191	充足率 11.7%

<実績値>

	H27	H28	H29	H30
実施施設数	5	5	5	5
利用実人数	194	176	185	175

■延長保育：普通保育の開所時間（7：15～18：15）の終了後、19：15までの1時間について延長保育を実施する。（※普通保育料とは別に1日200円を徴収する。）

【事務局の考え方】実績値等と照らし合わせた結果、ワークシートによる算出結果が妥当と考え、そのまま計画に盛り込むこととしたい。

②放課後児童健全育成事業（学童クラブ）（素案 P40）

（1）算出方法

量の見込みの算出は次の手順で行います。

$$\begin{aligned} & \text{「推計児童数（人）」} \times \text{「潜在家庭類型（割合）」} = \text{「家族類型別児童数」} \\ & \text{「家族類型別児童数（人）」} \times \text{「利用意向率（割合）」} = \text{「量の見込み（人）」} \end{aligned}$$

利用意向（率）の算出方法は次のとおりです。

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率
タイプA（ひとり親家庭） タイプB（フルタイム×フルタイム） タイプC（フルタイム×パートタイム） タイプE（パートタイム×パートタイム）	5歳	放課後の時間を過ごさせたい場所で下記を選択した者の割合 ・放課後児童クラブ

（2）ニーズ調査結果と実績値

<低学年>

	R2	R3	R4	R5	R6	人
タイプA ひとり親	69	69	68	69	62	62
タイプB フルタイム×フルタイム	133	132	131	132	120	120
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	196	196	195	195	177	177
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	0	0	0	0	0	0
全体	398	397	395	395	359	359

<高学年>

	R2	R3	R4	R5	R6	人
タイプA ひとり親	48	49	48	46	46	46
タイプB フルタイム×フルタイム	70	70	69	66	66	66
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	155	156	154	147	147	147
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	0	0	0	0	0	0
全体	273	275	272	260	259	259

<実績値>（年度初め現在）

学年	平成27年度			平成28年度			平成29年度			平成30年度			令和元年度		
	児童数(A)	利用者数(B)	利用割合(B/A)												
1年生	381	97	0.25459	333	90	0.27027	333	71	0.21321	318	89	0.27987	339	85	0.25074
2年生	388	82	0.21134	375	85	0.22667	330	91	0.27576	329	67	0.20365	325	79	0.24308
3年生	411	67	0.16302	383	48	0.12533	372	56	0.15054	330	66	0.20000	337	53	0.15727
4年生	369	28	0.07588	405	22	0.05432	388	26	0.06701	372	24	0.06452	329	39	0.11854
5年生	391	8	0.02046	363	6	0.01653	404	8	0.01980	389	3	0.00771	373	8	0.02145
6年生	455	3	0.00659	380	0	0.00000	359	0	0.00000	401	2	0.00499	388	1	0.00258
合計	2,395	285	0.11900	2,239	251	0.11210	2,186	252	0.11528	2,139	251	0.11734	2,091	265	0.12673

※平成24年10月から登別児童クラブが開所し、現在市内7施設で実施。

(3) 量の見込み

【事務局の考え方】ワークシートによる算出結果と実績値に乖離があることから、実績を基に算出した量の見込みを計画に盛り込むこととしたい。

学年	利用割合 (A)	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		児童数見込み(B)	量の見込み(A×B)								
1年生	25.37%	275	70	320	81	308	78	282	72	253	64
2年生	23.21%	339	79	275	64	320	74	308	71	282	65
3年生	15.92%	325	52	339	54	275	44	320	51	308	49
4年生	7.61%	337	26	325	25	339	26	275	21	320	24
5年生	1.72%	329	6	337	6	325	6	339	6	275	5
6年生	0.28%	373	1	329	1	337	1	325	1	339	1
合計	—	1,978	233	1,925	230	1,904	229	1,849	222	1,777	209
補正後	—	1,978	256	1,925	253	1,904	251	1,849	244	1,777	230

※利用割合は、過去5年間の平均利用率です。

※女性の就業率の上昇等を考慮し、10%加算した数値を量の見込みとしています。

③子育て短期支援事業（素案 P37）

(1) 算出方法

量の見込みの算出は次の手順で行います。

「推計児童数（人）」×「潜在家庭類型（割合）」＝「家族類型別児童数」
「家族類型別児童数（人）」×「利用意向率（割合）」×「利用意向日数・回数（日・回）」＝「量の見込み（人日・人回）」

利用意向（率）の算出方法は次のとおりです。

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率、利用意向日数・回数
すべての家族類型	0～5歳	<p>利用意向率 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあった者のうち、次の対処方法を選んだ者の割合</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもだけで留守番をさせた <p>利用意向日数 下記の者の1年間の平均日数</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

※利用意向率の設定について

手引きでは、「ショートステイを利用した」を回答した者の割合とその平均日数を計上する設定となっているが、市では現在実施していない事業のため、この選択肢がない。

(2) ニーズ調査結果と実績値

人日／年

	R2	R3	R4	R5	R6
タイプA ひとり親	0	0	0	0	0
タイプB フルタイム×フルタイム	0	0	0	0	0
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	0	0	0	0	0
タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)	0	0	0	0	0
タイプD 専業主婦(夫)	0	0	0	0	0
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	0	0	0	0	0
タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)	0	0	0	0	0
タイプF 無業×無業	0	0	0	0	0
全体	0	0	0	0	0

<実績値> (こどもショートステイ事業)

事業内容：保護者の疾病等の特別な事情により家庭での養育が一時的に困難となった児童を、児童養護施設で養育する。 委託先：室蘭源泉学園

こどもショートステイ事業実績

	H27	H28	H29	H30	H31
利用者数	0	2	1	0	1

(3) 量の見込み

【事務局の考え方】 ワークシートによる算出結果と実績値に乖離があることから、実績を基に算出した量の見込みを計画に盛り込むこととしたい。

	R2	R3	R4	R5	R6
利用者数	1	1	1	1	1

- ・委託先については、従前の児童養護施設に加え、令和元年度より登別市内の里親2世帯に委託し、預かり先の拡充を図っている。

④地域子育て支援拠点事業（素案 P35）

（１）算出方法

量の見込みの算出は次の手順で行います。

$\text{「推計児童数（人）」} \times \text{「潜在家庭類型（割合）」} = \text{「家族類型別児童数」}$ $\text{「家族類型別児童数（人）」} \times \text{「利用意向率（割合）」} \times \text{「利用意向日数・回数（日・回）」} = \text{「量の見込み（人日・人回）」}$
--

利用意向（率）の算出方法は次のとおりです。

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率、利用意向日数・回数
すべての家族類型	0～2歳	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;"> 利用意向率 下記の事業を現在利用している者と今後利用したい者の割合 ・実施している地域の子育て支援事業 （子育て支援センター・子育てひろば） </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 利用意向回数 現在利用している者、今後利用したい者、今後利用日数を増やしたい者の月あたり平均利用回数 </div>

（２）ニーズ調査結果と実績値

	人回／月				
	R2	R3	R4	R5	R6
タイプA ひとり親	14	14	14	14	14
タイプB フルタイム×フルタイム	620	635	627	621	614
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	246	252	249	247	244
タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)	257	263	260	258	254
タイプD 専業主婦(夫)	952	975	963	954	942
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	0	0	0	0	0
タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)	0	0	0	0	0
タイプF 無業×無業	0	0	0	0	0
全体	2,088	2,140	2,114	2,093	2,068

【注】 0～2歳以下家庭のみ

<実績値>

	H27	H28	H29	H30
実施施設数	3	3	3	4
月平均利用者数	1,421	1,460	1,445	1,823

【事務局の考え方】 実績値等と照らし合わせた結果、ワークシートによる算出結果が妥当と考え、そのまま計画に盛り込むこととしたい。

※上の実績値は、次ページ（参考）の「富岸子育てひろば」と「中央子育て支援センター（センターの開放）」、「登別子育て支援センター（センターの開放）」、「鷺別子育て支援センター（センターの開放）」の実績人数の合計を12か月で割り返した。

【参考】

人

		H27	H28	H29	H30
富岸子育てひろば		7,485	7,552	8,171	6,400
中央子育て支援センター	育児相談	167	99	37	152
	子育て講座	144	275	350	273
	あそびの紹介	453	641	682	501
	父親開放日		87	89	59
	センターの開放	5,755	6,599	6,376	5,970
	育児サークルの育成・支援	174	201	108	93
	保育所開放事業	419	367	244	257
	児童用図書の貸し出し	474	685	591	932
	移動子育て支援センター事業	892	772	860	—
	計	8,478	9,639	9,248	8,237
登別子育て支援センター	育児相談	126	98	64	65
	子育て講座	289	248	197	216
	あそびの紹介	108	120	75	103
	父親開放日	103	86	109	68
	センターの開放	3,812	3,413	2,795	2,549
	児童用図書の貸し出し	158	239	367	246
	計	4,596	4,204	3,607	3,247
鷺別子育て支援センター	育児相談	—	—	—	62
	子育て講座	—	—	—	161
	あそびの紹介	—	—	—	165
	センターの開放	—	—	—	6956
	育児サークルの育成・支援	—	—	—	30
	計	—	—	—	7,374

⑤一時預かり事業等（一時預かり事業、子育て短期支援事業（トワイライトステイ）、ファミリー・サポートセンター事業（病児・緊急対応強化事業を除く））（素案 P38）

（1）算出方法

量の見込みの算出は次の手順で行います。

$\text{「推計児童数（人）」} \times \text{「潜在家庭類型（割合）」} = \text{「家族類型別児童数」}$ $\text{「家族類型別児童数（人）」} \times \text{「利用意向率（割合）」} \times \text{「利用意向日数・回数（日・回）」} = \text{「量の見込み（人日・人回）」}$
--

利用意向（率）の算出方法は次のとおりです。

（ア）幼稚園における在園児を対象とした一時預かり（預かり保育）

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率、利用意向日数・回数
1号認定 タイプC'（フルタイム×パートタイム） タイプD（専業主婦（夫）） タイプE'（パートタイム×パートタイム） タイプF（無業×無業）	3～5歳	<u>利用意向率</u> 下記の者の割合 ア「1号認定の不定期事業の利用希望者の割合」 イ「不定期事業を利用している幼稚園利用者の一時預かりの利用割合 または 幼稚園の預かり保育の利用割合」 <u>利用意向日数</u> 不定期事業の利用意向のある者の1年間の平均日数
2号認定 タイプA（ひとり親家庭） タイプB（フルタイム×フルタイム） タイプC（フルタイム×パートタイム） タイプE（パートタイム×パートタイム）	3～5歳	<u>利用意向率</u> 1.0（100%）※手引きにて指定 <u>利用意向日数</u> 2号認定のうち幼児期の学校教育の利用希望が強いと想定される者の就労日数

（イ）幼稚園における在園児を対象とした一時預かり（預かり保育）以外

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率、利用意向日数・回数
すべての家族類型	0～5歳	<u>利用意向率</u> 不定期事業の利用希望のある者の割合 <u>利用意向日数</u> 不定期事業の利用意向のある者の1年間の平均日数

(2) ニーズ調査結果と実績値

<幼稚園における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育)>

人日/年

	R2	R3	R4	R5	R6
タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間~120時間の一部)	222	201	192	191	196
タイプD 専業主婦(夫)	1,918	1,742	1,663	1,653	1,693
タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間~120時間の一部)	0	0	0	0	0
タイプF 無業×無業	0	0	0	0	0
全体	2,140	1,943	1,855	1,844	1,889

<2号認定による定期的な利用>

人日/年

	R2	R3	R4	R5	R6
タイプA ひとり親	5,762	5,231	4,993	4,963	5,085
タイプB フルタイム×フルタイム	15,693	14,248	13,601	13,518	13,850
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	9,888	8,977	8,569	8,517	8,726
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	1,427	1,295	1,236	1,229	1,259
全体	32,769	29,752	28,400	28,226	28,920

<上記以外>

人日/年

	R2	R3	R4	R5	R6
タイプA ひとり親	455	455	425	422	424
タイプB フルタイム×フルタイム	2,136	2,136	1,996	1,980	1,992
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	1,814	1,814	1,694	1,681	1,691
タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間~120時間の一部)	1,087	1,107	1,030	1,021	1,024
タイプD 専業主婦(夫)	1,194	1,371	1,245	1,232	1,209
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間~120時間の一部)	97	97	91	90	90
タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間~120時間の一部)	0	0	0	0	0
タイプF 無業×無業	0	0	0	0	0
全体	6,783	6,980	6,480	6,425	6,431

<実績値>

①預かり保育(幼稚園在園児)

	H27	H28	H29	H30
利用者数(A)	6,987	6,806	12,372	12,862
対象:幼稚園利用(B)	543	543	495	488
利用割合(A/B)	12.867403	12.53407	24.993939	26.356557

②一時預かり(①以外)

	H27	H28	H29	H30
利用者数	1,496	609	736	1,149
一時保育	239	221	130	206
ファミサポ	1,257	388	606	943
対象:0-5歳	1,927	1,914	1,871	1,807
利用率	0.7763363	0.3181818	0.3933725	0.6358605

【事務局の考え方】ワークシートによる算出結果と実績値に乖離があることから、前回同様実績を基に算出した量の見込みを計画に盛り込むこととしたい。

①預かり保育(幼稚園在園児)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数(A)	11,439	10,384	9,936	9,857	10,121
対象:幼稚園利用(B)	434	394	377	374	384
利用割合(A/B)	21.29485558	21.29485558	21.29485558	21.29485558	21.29485558

・令和2年度以降の利用割合はH28-H30の平均値とした。

②一時預かり（①以外）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数	1,118	1,076	1,045	1,036	1,043
対象:0-5歳	1,759	1,692	1,643	1,630	1,640
利用率	0.635860542	0.635860542	0.635860542	0.635860542	0.635860542

・令和2年度以降の利用率は、過去3年の最高値（H30：63.58%）とした。

⑥病児・病後児保育事業（素案P39）

（1）算出方法

量の見込みの算出は次の手順で行います。

「推計児童数（人）」×「潜在家庭類型（割合）」＝「家族類型別児童数」
「家族類型別児童数（人）」×「利用意向率（割合）」×「利用意向日数・回数（日・回）」＝「量の見込み（人日・人回）」

利用意向（率）の算出方法は次のとおりです。

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率、利用意向日数・回数
タイプA（ひとり親家庭） タイプB（フルタイム×フルタイム） タイプC（フルタイム×パートタイム） タイプE（パートタイム×パートタイム）	0～5歳	<u>利用意向率</u> 病気やけがで父親または母親が休んで対処した者のうち下記の者の割合。 ・病児・病後児保育施設等の利用を希望する者 ・病児・病後児保育施設等の利用した者 ・ファミサポを利用した者 ・仕方なく子どもだけで留守番させた者 <u>利用意向日数</u> 下記の対処をした者の日数の総計を、利用意向のある実人数で割ったもの

（2）ニーズ調査結果と実績値

<0～5歳以下家庭のみ>

	人日／年				
	R2	R3	R4	R5	R6
タイプA ひとり親	26	25	24	24	24
タイプB フルタイム×フルタイム	1,021	982	953	946	951
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	263	253	246	244	245
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	0	0	0	0	0
全体	1,310	1,260	1,223	1,214	1,221

<実績値>

※病児・病後児保育は、担い手の確保や環境整備に課題があり、現在市では実施していません。

【事務局の考え方】今回の結果においてもニーズが確認できたことから、令和6年度に設立を予定している新たな施設での実施の可能性を検討することとしたい。

⑦ファミリー・サポート・センター事業（就学児のみ）（素案 P37）

（１）算出方法

量の見込みの算出は次の手順で行います。

$\text{「推計児童数（人）」} \times \text{「潜在家庭類型（割合）」} = \text{「家族類型別児童数」}$ $\text{「家族類型別児童数（人）」} \times \text{「利用意向率（割合）」} \times \text{「利用意向日数・回数（日・回）」} = \text{「量の見込み（人日・人回）」}$
--

利用意向（率）の算出方法は次のとおりです。

対象となる潜在家庭類型	対象年齢	利用意向率、利用意向日数・回数
すべての家族類型	5歳	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">利用意向率</div> 放課後の時間を過ごさせたい場所に下記を選択した者の割合。 ・ファミリー・サポート・センター <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">利用意向日数</div> ファミリー・サポート・センター利用希望者の過当たりの日数

（２）ニーズ調査結果と実績値

<低学年>

	人日／週				
	R2	R3	R4	R5	R6
タイプA ひとり親	0	0	0	0	0
タイプB フルタイム×フルタイム	0	0	0	0	0
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	0	0	0	0	0
タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)	0	0	0	0	0
タイプD 専業主婦(夫)	0	0	0	0	0
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	0	0	0	0	0
タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)	0	0	0	0	0
タイプF 無業×無業	0	0	0	0	0
全体	0	0	0	0	0

<高学年>

	人日／週				
	R2	R3	R4	R5	R6
タイプA ひとり親	0	0	0	0	0
タイプB フルタイム×フルタイム	0	0	0	0	0
タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	0	0	0	0	0
タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)	0	0	0	0	0
タイプD 専業主婦(夫)	0	0	0	0	0
タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)	0	0	0	0	0
タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)	0	0	0	0	0
タイプF 無業×無業	0	0	0	0	0
全体	0	0	0	0	0

<実績値>

	H27	H28	H29	H30
利用者数	1,421	2,145	2,042	1,788

【事務局の考え方】 ワークシートによる算出結果はではニーズが確認できなかったことから、実績を基に算出した量の見込みを計画に盛り込むこととしたい。

ファミサポ（就学児童）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数	2,027	2,084	2,141	2,197	2,254

・令和2年度以降の利用者数は、過去5年の利用者数の伸び率を基に算出した。